

巳年

復活 再生 飛躍



浅江コミュニティセンター
☎ 0833 (72) 1438

令和7年

1-25

コミュニティだより 第408号

あなえ

笑顔であいさつが 行き交うまち 浅江

しめ縄づくり教室

12/21

浅江コミュニティセンターで文化部主催による「しめ縄作り教室」を行いました。
45名参加のもと、それぞれ立派なしめ縄が完成しました。



しめ縄づくり教室や門松づくりでは、地域の皆様ならびに浅江中学校ボランティアの生徒さん達にご協力頂きました。どうもありがとうございました。
令和7年が幸多き一年となりますように。

文化部長 中村 一正

門松づくり

12/26

恒例の門松づくりを、浅江中学校と浅江コミュニティセンターで行いました。



ありがとうございました

赤い羽根共同募金

年末、東光保育園の園児の皆さんが、浅江コミュニティセンターへ共同募金を届けてくれました。

他にも、浅江交親会(浅江地区企業10社)、虹ヶ丘幼児学園、浅江南保育園、浅江東保育園、浅江小学校、ひよこ会卓球(浅江コミュニティ卓球教室)そして、自治会の皆さんから頂いています。

赤い羽根共同募金は年末まで行われ、二、二六七、三七〇円の募金、また賛助会費は四一八、〇〇〇円集まりました。たくさんの方の善意をありがとうございました。



どんど焼き

1/11

浅江小グラウンドでどんど焼きを行いました。

年男、年女によって点火され、持ち寄られた、しめ縄や門松、書き初めを燃やし、参加者260名の皆さんと今年の無病息災を祈りました。

また豚汁と焼き芋が振舞われ、心温まる日となりました。



あさなえ学園（浅江小・浅江中）だより

令和7年生徒会役員 始動

昨年末の生徒会役員選挙により、令和七年の浅江中学校のリーダーとなる十六名が選出されました。選出された役員は、全校や各学年の生徒から付託をうけたことになり、皆、強い使命感和、熱い思いをもって、います。

令和七年の浅江中学校を牽引する役員は次の通りです。

【生徒会執行部】

会長 藤本 章介（二年）
副会長 守田 力輝（二年）
西村 実紗（二年）
小土井 菜月（二年）
執行書記 株木 蓮夢（二年）
棟近 光渚乃（二年）
伊藤 寧音（二年）
浅田 拓希（二年）

【専門委員長】※全て二年生

学級委員長 貞平 悠太
生活安全委員長 北林 大暉
整美委員長 原田 詢矢
保健委員長 山村 隼大
給食委員長 小野 結香
文化委員長 平島 大暉
体育委員長 横尾 翔
放送委員長 櫻本 志歩

令和7年（2025年）生徒会役員



専門委員長



生徒会執行部

冬休みには、校長をはじめ、多くの先生方から、研修を受けました。研修を受けた役員は、学校の経営ビジョン、運営方針を理解した上で、これからの生徒会活動を仕組んでいくこととなります。

校長から



生徒会担当から



2月の主要行事

地域の方がかわってくださるもの
①浅江小 ②浅江中

1	土	①市内生徒会リーダー研修会
5	水	②公立高校推薦入試
6	木	③④第2回学校保健安全委員会 ①読み聞かせ
7	金	⑤立志式 ⑥Eネット学校運営協議会
14	金	⑦後期末テストⅠ
17	月	⑧CS 外国語
19	水	⑨あいさつ運動
20	木	⑩読み聞かせ
21	金	⑪後期末テストⅡ
25	火	⑫カミングフラワーデー
27	木	⑬あさなえJネット企画推進委員会

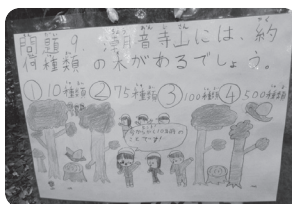


「新年の誓い」については、全学年の児童が取り組んでいます。自分自身でたてた誓いに向けて、一歩一歩進んでほしいと思います。



全校集会

新しい年の幕開けである一月の全校集会では、各学年から一人ずつ代表が前に出て「新年の誓い」を発表しました。新しい年にかける意気込みや向上心が感じられるすばらしい発表を聞くことができました。



生と二年生が一緒にウォークラリーを行いました。

潮音寺山ウォークラリー

浅江の宝の一つである潮音寺山は、毎月、里山づくり推進部の方とPTAの方が、定例作業として整備してくださっています。そのおかげで、子ども達も身近に自然と触れ合うことができます。年末には、潮音寺山の魅力をもっと知ろうと、三年



浅江小
ホームページ



浅江中
ホームページ



2月の行事予定

- 4日(火) ジュニア福祉員委嘱式
 5日(水) 第2回青少年部研修会
 7日(金) 安全パトロール
 8日(土) 第46回浅江地区人権教育推進大会
 16日(日) 浅江健康ウォーク
 19日(水) あいさつ運動
 23日(日) 潮音寺山定例作業



第2回 青少年部研修会

- 日時** 2月5日(水) 19:00～
場所 浅江コミュニティセンター ホール
演題 「浅江の宝を輝かせるために
 私たちができる事」
講師 浅江小学校 叶 拓也 先生

第2回浅江健康ウォーク

- 日時** 2月16日(日) 9:00スタート
受付場所 浅江コミュニティセンター
 1F ホール 8:00～8:30
参加資格 浅江地区在住の健康な方
参加定員 先着 100名
参加料 無料
服装持物 歩きやすい靴と服装、お茶や
 タオルなど各自必要な物
申込方法 浅江コミュニティセンターへ
 氏名・住所・電話番号・親子(小学生以下は学年)を添えて申し込みください
 2月6日(木) まで
 TEL & FAX 0833-72-1438



参加者全員に参加賞あり!

豚汁とおにぎりの接待もあります

雨天時はウォーキングを中止し室内でビンゴゲーム大会に変更します



被団協 (日本原水爆被害者団体協議会)
 ノーベル平和賞受賞記念

第46回

浅江地区人権教育推進大会

- 日時** 2月8日(土) 13:30～
場所 浅江コミュニティセンター ホール
演題 「被爆者の思い」
講師 ゆだ苑語り部支援者 金清 陽子 先生
 被団協より紹介をいただきました

編集後記

今年の年賀状ほど、迷ったことはありませんでした。葉書代は高くなったし、相手に気の毒。体調不良と忙しさで、元日まで待つことにしました。正解でした。私はこれほど年賀状が有難いと思ったことはありません。石川県七尾市、京都で一緒に働いていた友達の住所です。昨年正月の地震、電話もつながらず個人情報関係で手紙も出せず、この一年モヤモヤした状態で暮らしていました。ところが、年賀状が届いたのです。生きてくれたんだあ。電話をして欲しいと返信したら、家は半壊、何も心配しないでの言葉。今年一番の幸せでした。

よく長女が電話をかけてくれます。生存確認よ。年賀状は生存確認、これからもずっと続けたいと思っています。

(三浦 記)

浅江地区の世帯数と人口

世帯数 7,026戸(-12)	男 7,001人 (-9)
総人口 14,538人 (-24)	女 7,537人 (-15)

令和6年12月末現在()内数は前月比